

水素を活用した社会基盤構築事業（一部国土交通省連携事業）



【令和2年度予算（案）3,000百万円（600百万円）】

水素を活用した自立・分散型エネルギーシステム及び産業車両等への支援を行います。

1. 事業目的

- ① 再生可能エネルギーを地域で最大限活用する将来像を見据え、自立型水素エネルギー供給システムの導入・活用方針を確立する。
- ② 水素社会の実現に向けて産業車両等の燃料電池化を促進する。

2. 事業内容

1. 水素を活用した自立・分散型エネルギーシステム構築事業

地域の実情に応じた、水素による再生可能エネルギーの貯蔵・利用モデルを確立し、再生可能エネルギーの導入とCO2排出削減を可能とする事業を支援します。具体的には、再生可能エネルギー発電設備とともに、①蓄電池②水電解装置③水素貯蔵タンク④燃料電池⑤給水タンク等、を組み合わせ、再生可能エネルギー由来の電気・熱（温水を含む）又は水素をオンサイトで供給するシステムを導入する事業の一部の補助を行います。

2. 水素社会実現に向けた産業車両等における燃料電池化促進事業

水素社会実現に向け、利用機会拡大を図るため、環境優位性の高い燃料電池バスや燃料電池フォークリフトの導入を支援します。

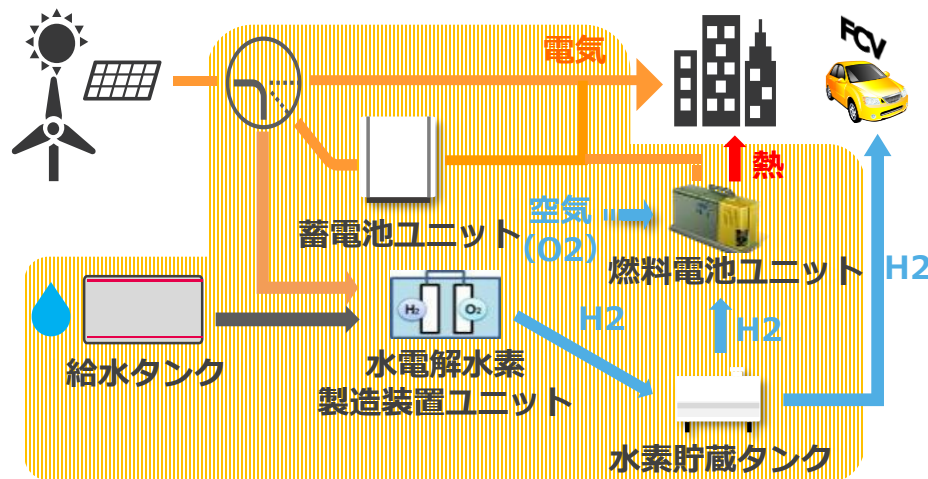
3. 地域再エネ水素ステーション保守点検事業

燃料電池車両等の活用促進に向け、稼働初期における再エネ由来電力による水素製造ステーションの保守点検を支援します。

3. 事業スキーム

- 事業形態 補助事業（補助率：1/3,1/2,2/3） ※2.の燃料電池フォークリフトはエンジン車両との差額の1/2
- 補助対象 地方公共団体、民間事業者・団体等
- 実施期間 平成30年度～令和2年度

4. 事業イメージ



燃料電池バス



燃料電池
フォークリフト

お問合せ先： 環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室 電話：03-5521-8339
環境省 水・大気環境局 自動車環境対策課 電話：03-5521-8302